



# 裏小だより

発行日・発行者  
令和3年9月21日  
校長 佐藤睦弘  
第5号

## ◆◆新型コロナウイルスの影響◆◆

福島県内でも、新型コロナウイルス感染症に対する、まん延防止等重点措置が9月30日まで延長されることとなりました。学校としても『9月予定行事等の延期について』(R3.8.27付発行)を配付したところです。2学期は3学期間の中で最も長く、子ども達の学びも最も充実したものとなります。しかし、新型コロナウイルスの感染状況により、これまで当然のように実施してきた行事等を、見合わせる・延期する等の対応をせざるを得ない状況です。

<現在延期等を決定している行事等(9月下旬以降について)>

○9月25日(土) PTA教養厚生委員主催 銅沼トレッキング→中止

○9月28日(火)・29日(水)実施予定だった修学旅行→11月17日(水)・18日(木)へ延期

上記の<現在延期等が決定している行事等(9月下旬以降について)>は、現段階での判断であるため、今後の新型コロナウイルスの感染症の状況により、再変更あるいは中止等の判断をせざるを得ない場合があることをご理解頂きたいと思っております。なお前述の通り、学校としては児童の学習の場の確保を重視し、行事等の実施(実施方法の変更も含め)を前向きに検討しているところではありますが、子ども達の安全を最優先事項と考え、日々学校経営をおこなっていることをご理解いただければ幸いです。

## ◆◆通学路危険箇所点検◆◆

9月6日(月)北塩原村、警察署、土木事務所、PTA会長さんとで、通学路の危険箇所を点検しました。村のバスで要所を巡り、危険箇所及びその対応策について検討いたしました。後日担当部署より返答がありますので、その際にお知らせいたします。



## ◆◆自然と親しむ裏磐梯小の子ども達◆◆

裏磐梯小の子ども達(特に男子)は虫取りが大好きです。休み時間や昼休み、必ずと言って良いほど虫取り網を借りて職員室にやってきます。毎時間、虫取り網は複数本稼働しています。子ども達が捕まえてくるものは、カブトムシ、バッタ、トンボ、チョウチョ等のメジャー級は当然。ハンミョウ、ジョウカイボン等の「よく名前を知っているねえ」と言う昆虫まで捕獲してきます。

案外、自然に恵まれているのに自然に親しまないことがあったりしますが、裏磐梯小の子ども達は思う存分自然に親しんでいます。



## ◆◆学校のホームページをご覧頂きありがとうございます◆◆

昨年度の6月30日に「ホームページアクセス数10万を達成しました。」をお知らせいたしました。そして、本日9月15日アクセス数が以下のように24万件を超えました。



240,339件



計算すると、1日あたり300件を超えるアクセスがあったこととなります。これは学校としてとても喜ばしいことです。これからも積極的に情報発信をして参りますので、引き続きよろしくお願いたします。

## ◆◆登校見守り◆◆



9月16日(木)猪苗代警察署による登校見守りがおこなわれました。7:30前から学校前で準備をし、登校してきた子ども達に声をかけていただきました。

## ◆◆千葉県市川市から給食用の「梨」を提供していただきました!◆◆

9月の献立表にありますが、9月17日(金)に千葉県市川市産の梨が提供されました。市川市は喜多方市、北塩原村および西会津町と、災害支援をはじめ多分野で相互に連携・交流をしており、その交流の一環としていただきました。品種は「あきづき」というものです。



本来であれば、3市町村の首長さんがセールスをおこなうところでしたが、このご時世ですのでオンラインの会議をおこなうこととなったそうです。提供された17日(金)は本校の5・6年生がモデルとなり、オンライン会議用の動画撮影、写真撮影をおこないました。残念ながら、テレビなどのメディアでの放映はありませんが、本校児童の満面の笑みが、オンライン会議で使用された・・・とのことでした。味は子ども達からお聞きください!

